

たがさぼのクリスマス雑貨市2024

BOCCIA COMMUNICATION BOOTER

障害のある方も無い方も ボッチャで交流しよう！

本県では、今年11月から来年2月にかけて、障害者差別解消に向けた様々な普及啓発の取組を行うこととしております。この度、多賀城市にて開催された「たがさぼのクリスマス雑貨市」にブース出展し、障害のある方もない方も一緒に楽しめる障害者スポーツ「ボッチャ」の体験会を実施しました。今後も、「障害のある人もない人も共生する社会」の実現に向けた取組の一環として、様々なイベントを企画してまいります。

■開催日時:令和6年12月8日(日)9:30~15:00

■会場:多賀城市市民活動サポートセンター

■目的・概要:ジャックボールと呼ばれる白いボール(目標球)を投げた後、対戦する両者がそれぞれ赤と青の球を3球ずつ投げ合い、自球をよりジャックに近づけた人が勝利。運営側とゲストが1対1で対決し、勝敗に限らず参加者にはメッセージ入りのお菓子をプレゼント。障害の有無を含む様々な属性の違いを超えて楽しく交流できるパラスポーツ「ボッチャ」を通じて、ダイバーシティインクルージョンの世界を体感・体現する。

■会場:多賀城市市民活動サポートセンター 〒985-0873 宮城県多賀城市中央二丁目25番3号

【運営・協力団体】



一般社団法人ONE TOHOKU HUB

「誰もが仙台・東北でもっと楽しく暮らす・働くこと」ができるコミュニティを運営しています。若手社会人、学生、留学生をはじめ誰もが参加することができるオープンな場づくりを目指しており、延べ参加者人数は2,000名を超え、多様な若者人材のリソースを有しています。



東北大学公共空間ボッチャプロジェクトD&I(DIBO)

東北大学公共政策大学院の研究をきっかけに2022年に設立された団体で、東北大学の大学院生と学部生で構成されています。ユニバーサルスポーツである「ボッチャ」を通じて、多様性を尊重し、性別や年齢、国籍、障害の有無などに関わらず誰もが暮らしやすい共生社会の実現を目指しています。



ボッチャとは…

ジャックボールと呼ばれる白いボール(目標球)を投げた後、対戦する両者がそれぞれ赤と青の球を投げ合い、自球をよりジャックに近づけた人が勝者となるパラスポーツです。

重度脳性麻痺者または同程度の四肢重度機能障害者のために考案され、パラリンピックの正式種目にもなっています。

【当日のようす】



「たがさぼのクリスマス雑貨市」とは

雑貨や小物、焼き菓子の販売や、どんな人でも楽しめるワークショップなどが集まります。福祉施設や社会支援活動をしている団体などが出店し、購入することで団体の支援につながります。

■主催:多賀城市市民活動サポートセンター

■企画・運営:NPO 法人せんだい・みやぎNPO センター